

# 人口増減と経済状況の変化

G2 班

宮城県仙台第三高等学校

2マス  
空ける

現在の日本では、少子高齢化にさいなまれ、少子高齢社会に突入している。日本のみならず、様々な地域において少子化改善のための政策がなされている。そこで、我々は欧州諸国、日本の都道府県、宮城県内の市町村ごとで、経済や政策の観点から、調査を行った。また、日本の景気変動と出生率のグラフについても関連の分析を行った。

2マス  
空ける

## 1 背景

現在日本の最大の問題として、少子高齢化があげられる。この問題は、これからの世代を担う私たちにとって避けては通れない問題であると我々は考えた。そこでこれを解決に導くべく、班員共通の興味の的であった「経済分野」、また、何か施策する際に必要不可欠であろう資金面、人口と同様に常時変化するものであるという位置付けから関連付けて探究を行った。

## 2 材料と方法

人口増減と政策について、国、都道府県、宮城県の市町村別に探究し、それぞれ比較し、共通点や相違点などをふまえて、少子高齢化の解決策を考えた。また、景気変動と出生率に何らかの関係がないか探究した。

## 3 結果と考察

まず、国ごとの比較を行った。

◎日本(少子高齢化進行中)

子ども子育て支援制度を一新し、子育ての考え方の改善に取り組んでいる。また、入管法を改正し、消費税率引き上げに伴う増収分を活用し、「認定こども園」を設立したり保育料の援助に充てたりした。しかしながら効果があまり見られないため、日本の人口減少には何か他の要因があるのではないかと考えた。

◎フランス(少子高齢化から改善)

第二子がいる家庭に「家族手当」を支給し第三

子以上がいる家庭は大幅に減税することで効果が出ている。しかし、扶養する子どもが増えたため、母親が仕事に専念できないという新たな問題が生まれた。日本はフランスが抱える問題を踏まえながら解決策を探る必要がある。

◎スウェーデン(少子高齢化から改善)

育児休暇を取ることができる「両親保険制度」や2人以上の子どもを出産する際にブランクが短いほど優遇される「スピードプレミアム制度」、同性カップル、事実婚のカップルに対しても婚姻している夫婦と同様の権利や保護を保証する「サムボ制度」を実施し、現代の多様化に沿った政策を行っている。スウェーデンではフランス以上に効果が出ているため日本は政策決定において参考にすべきであると考えられる。

次に都道府県ごととして、人口増加の著しい沖縄県と人口減少の傾向がある秋田県を比較した。

◎沖縄県(人口増)

子供たちの病気の早期発見、早期治療を目指して平成30年から未就学児の通院・入院の窓口を無料にする子ども医療費助成制度が行われている。また、保育施設に対し補助を行ったりスクールカウンセラーを増員したりして子育て世代や若者への支援に力を入れていることが分かった。

◎秋田県(人口減)

平成17年から「あきたわか杉夢っ子プラン」を

スタートさせたが、少子高齢化の進行や子育て環境の変化から失敗に終わった。そのことを受け平成 27 年から「秋田県子ども・子育て支援条例」を制定し、子育てネットワークの形成や子育てと仕事を両立させるための県内企業への働きかけを行っている。ただ、令和元年現在、65 歳以上の高齢者の割合が 40% 近くを占めており、この政策にあまり予算を割くことができていないことも事実だ。

※全国で人口増加が最も著しいのは東京だが、自然増が多いわけではないため、今回は除外した。

最後に市町村ごととして、人口増加傾向の利府町と人口減少傾向の丸森と湯を比較した。

#### ◎利府町（人口増）

- ・仙台市、塩釜市、松島町などの観光地の隣接、交通網の発達による立地の優位性
- ・公園、商業施設、医療施設の充実
- ・先進的な子育て支援の充実

上記の 3 つの要素から生活の優位性が垣間見えるため、他の市町村からの移動人口が望める。これにより人口が増加していると考えられる。

#### ◎丸森町

- ・伝統的に第一次産業、第二次産業が盛ん
- ・サービス業の他の市町村の充実

上記の 2 つの要素から現代社会において第一次産業、第二次産業に積極的に従事する人が少ないこと、他の都市への移住から丸森町の人口減少が起きていると考えられる。

この 2 つの例から、外的要因も関わりがあることがわかる。

また、景気変動と出生率の比較では、時間的差異があるものの景気が上昇するほど出生率がのびている。この時間的差異が生じるのは子供たちが大人になるころに労働人口が増加し、経済が回るからである。

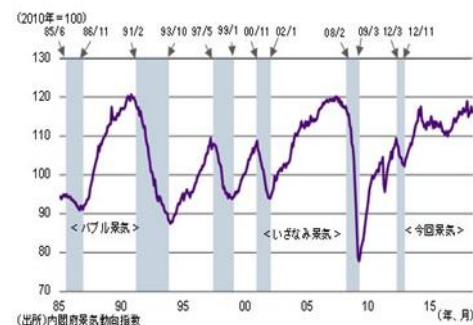
これらの結果を踏まえると、少子高齢化から脱出するためには子供に関係する施設を増設する

のみならず、フランス・スウェーデンの政策・制度を参考にし、後に生じるであろう問題を考慮しながら子育てしやすい環境を形成することが重要となる。また、サービスや事業等を行い、経済をまわし、景気を上昇させる必要があると推測した。

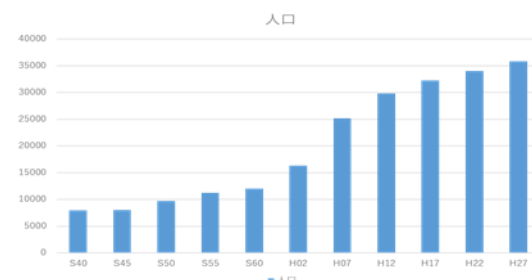
#### ＊ 1 日本の人口変化



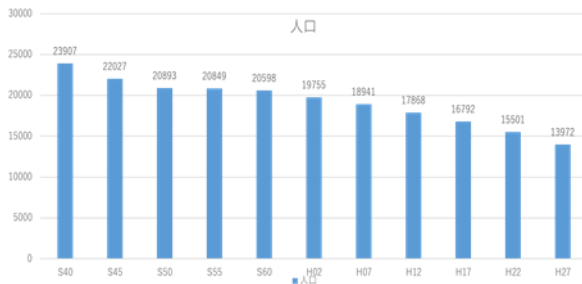
#### ＊ 2 日本の景気変動



#### ＊ 3 利府町人口変化



#### \* 4 丸森町人口変化



#### 【参考文献】

- 1) 宮城県宮城郡利府町の人口推移 1947年～2016年（昭和22年～平成28年）、国勢調査人口統計推移1947年～2015年（昭和22年～平成27年）

<http://demography.blog.fc2.com/blog-entry-3806.html>

- 2) 宮城県伊具郡丸森町の人口・人口増減率人口密度の推移 1925年～2015年（大正14年～平成27年）

<https://www.77bank.co.jp/pdf/chousa/ntgl50610.pdf>

- 3) 少子高齢化の原因と対策！日本の現状と今後の課題考察

<https://alphalog.jp/aging-population/#toc18>

- 4) 少子高齢化の対策を考える！政府や個人ができる対策を紹介します！

<https://syukatsulabo.jp/article/7750>

- 5) ランキング&比較特集

<http://www.worldcareer.jp/ranking/detail/id=72>

- 6) 出生数・出生率の推移；子供子育て本部-内閣府

[https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2011/23webhonpen/html/b1\\_s2\\_1\\_1.html](https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2011/23webhonpen/html/b1_s2_1_1.html)

- 7) 福祉の国、スウェーデンの少子化対策とは？

[https://www.gendai-kyodaiko.info/children\\_world/sweden.html](https://www.gendai-kyodaiko.info/children_world/sweden.html)

- 8) 沖縄人口増加計画／沖縄県

<https://www.jinkou-okinawa.com/>

- 9) 秋田子供子育て支援条例／美の国あきたネット

<https://www.pref.akita.lg.jp/>

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/1849>

- 10) 戦後最長が見えてきた経済回復／三菱UFJリサーチ

<https://www.murc.jp/report/rc/column/igarashi/igarashi180802/>